

# 肱川水防演習

## 平成18年度 参加しよう! 体験しよう!

# 肱川水防演習



と き : 平成 18 年 5 月 28 日 (日)  
午前 9 時 ~ 正午  
と ころ : 大洲市若宮地先 (肱川五郎大橋右岸)

内 容 : 肱川の洪水による被害を防止するため「水防工法の習得、情報の伝達、人命救助」を中心とした訓練を行い意識の高揚を図るとともに、避難体験やPRコーナーなど住民参加の演習を実施します。



大洲河川国道事務所  
キャラクター「うっぴー」

### 「市民水防班、防災ボランティア」 に参加してみませんか

- ☆ 募集内容 / 水防習熟者の技術講習をまじえて、土のう作りから積み土のう工まで、水防活動が体験できます。また、防災ボランティアとして、救援方法の講習を受けた後、負傷者救援訓練。
- 予定人員 / 水防活動体験 (市民水防班) 20 名  
防災ボランティア体験 50 名
- ☆ 中学生以上の方で、大洲周辺にお住まいの方 (グループで参加することもできます。) ※服装や履物は、動きやすく、汚れてもよいものを各自で準備してください。なお、ヘルメット軍手については、事務局より貸し出しいたします。
- ☆ 応募方法 / 別途、各戸に配布するチラシに付いているハガキあるいは電話で応募してください。(締切 平成 18 年 4 月 28 日)

問い合わせ : 国土交通省大洲河川国道事務所  
調査第一課 水防企画係 ☎ 0893-24-5189

### 会場案内図



# 大洲市消防出初式

## くわんせいのついでに



面隊、河辺方面隊、女性消防団員の1,140人が参加しました。

訓練披露では、小型ポンプ操法（大洲方面隊菅田分団）、上須戒分団、長浜方面隊喜多灘分団、肱川方面隊大谷分団、河辺方面隊大伍分団）、軽可ポンプ操法（大洲方面隊女性消防団）、ポンプ車操法（大洲方面隊肱南分団、長浜方面隊長浜分団）、小隊訓練（大洲方面隊三善分団、河辺方面隊）、はしご操法（肱川方面隊）などが披露されました。

大洲市消防団出初式が3月5日、大洲市五郎河川敷グラウンドで開催されました。式には大洲方面隊、長浜方面隊、肱川方面隊、

授賞式では、消防団活動を推進した235人の消防団員や家族らに表彰状などが贈られました。

# おめでとうございます

## 平成18年大洲市消防出初式授賞者名簿

### 1 消防庁長官表彰

○永年勤続功労章（2名）

大洲方面隊 副隊長 大田 正男

大洲地区広域消防事務組合消防監 徳田 隆安

2 日本消防協会会長表彰

○功績章（1名）

長浜方面隊 副隊長 矢野 常義

○精績章（3名）

大洲方面隊 肱南分団 分団長 村上 和男

### 3 愛媛県知事表彰

○功労章（9名）

長浜方面隊喜多灘分団分団長 上田 謙次

大洲方面隊肱北分団副分団長 尾花 修一

南久米分団副分団長 石本 隼生

大川分団 副分団長 西岡 栄

上須戒分団 部長 小西 龍次

長浜方面隊白滝分団副分団長 宇都宮辰生

肱川方面隊中央分団 分団長 松本 隆寿

河辺方面隊大伍分団副分団長 片山 寛

大洲地区広域消防事務組合消防員 池田 保

4 愛媛県消防協会会長表彰

○功績章（4名）

肱川方面隊予子林分団分団長 山下 雅英

大洲方面隊柳沢分団 分団長 中岡 隆雄

新谷分団 分団長 伊賀 八平

長浜方面隊出海分団 分団長 酒城 匡

○勤続章（51名）

河辺方面隊北平分団 部長 福宮 聖

大洲方面隊肱南分団 班長 鎌田 雄二

肱南分団 班長 清水 英樹

肱北分団 団員 米田 満也

肱北分団 団員 川井 雄司

肱北分団 団員 岡本 忠国

平野分団 班長 佐々木健二

南久米分団 団員 小島 和則

大川分団 部長 高瀬 清光

大川分団 班長 大高 敏和

柳沢分団 班長 山元 剛

柳沢分団 班長 崎岡 孝吉

新谷分団 部長 安川 勝善

新谷分団 班長 井上 貞市

三善分団 団員 信尾 邦彦

粟津分団 団員 楠野 修

粟津分団 団員 東 惠

上須戒分団 団員 久保 正喜

上須戒分団 団員 奥田 茂穂

長浜方面隊白滝分団副分団長 宇都宮辰生

白滝分団 団員 二宮 正俊

肱川方面隊岩谷分団 団員 寺岡 勝信

長浜方面隊長浜分団 団員 矢野 宏

青島分団 分団長 紙本 英則

喜多灘分団 団員 高木 房雄

柳生分団 班長 兵頭 利平

柳生分団 班長 坂東 晃

大和分団 班長 玉井 孝彦

大和分団 班長 松本 圭司

大和分団 班長 松田 重義

大和分団 班長 一宮 義道

大和分団 班長 矢野 寿一

大和分団 班長 菊地 英夫

白滝分団 部長 大野 啓修

白滝分団 班長 上満 啓司

白滝分団 班長 二宮 茂明

白滝分団 班長 城戸 光二

大谷分団 班長 向井 栄司

大谷分団 班長 西山 秀幸

大谷分団 班長 博田 哲雄

大谷分団 班長 井上 光幸

大谷分団 班長 村上 正春

大谷分団 班長 藤原 弘安

大谷分団 班長 稲田 俊幸

大谷分団 班長 藤原 貴

平野分団 団員 松中 拓男

南久米分団 部長 脇田 宗安

菅田分団 班長 上田 直司

菅田分団 班長 成沢 修治

粟津分団 団員 久保 英樹

坂本分団 班長 濱本 哲也

北平分団 班長 中東 史呂

河辺方面隊植松分団 団員 本門 龜好

長浜方面隊白滝分団副分団長 長都農生大 宇都宮郁子

長浜方面隊副分団長 長松岡昭夫夫人 松岡 陽子

長浜分団班長 岡田好光夫人 岡田 節子

大洲方面隊肱北分団 班長 白石 幸三

肱南分団 団員 久保 伸介

肱南分団 団員 丸山 真

肱南分団 団員 大山 恭一

肱南分団 団員 田口 洋明

肱北分団 団員 井上 正之

肱北分団 団員 成岡 弘

肱北分団 団員 井上 恭二

肱北分団 団員 堀江 幸男

肱北分団 団員 武田 和人

南久米分団 団員 押田 清

南久米分団 団員 菊地 辰男

南久米分団 団員 三好 健二

菅田分団 班長 尾和 勇治

菅田分団 班長 梶島 光春

菅田分団 班長 中川 亮浩

菅田分団 班長 水口 博志

大川分団 班長 山下 富茂

大川分団 班長 永岡 孝二

大川分団 班長 沖元 正志

新谷分団 班長 古川 透

新谷分団 班長 林 大

三善分団 班長 田辺 芳文

三善分団 班長 城戸 孝一

粟津分団 班長 山口 善裕

粟津分団 班長 中岡 康能

上須戒分団 班長 東山 広志

上須戒分団 班長 政所 俊司

大洲方面隊平野分団 班長 大藤 富茂

大洲方面隊平野分団 班長 鎌田 計二

大洲方面隊平野分団 班長 龜岡 廣美

大洲方面隊平野分団 班長 品田 稔

大洲方面隊平野分団 班長 上田 洋一

大洲方面隊平野分団 班長 木戸岡 悟

大洲方面隊平野分団 班長 藤江 裕之

大洲方面隊平野分団 班長 大原 剛

大洲方面隊平野分団 班長 佐伯 幸太

大洲方面隊平野分団 班長 太田 一郎

大洲方面隊平野分団 班長 吉岡 恵一

大洲方面隊平野分団 班長 兵頭 勇治

大洲方面隊平野分団 班長 山本 貞文

大洲方面隊平野分団 班長 山本 貞文

大洲方面隊平野分団 班長 山本 貞文

大洲方面隊平野分団 班長 山本 貞文

大洲方面隊平野分団 班長 山本 貞文

大洲方面隊平野分団 班長 山本 貞文

大洲方面隊平野分団 班長 山本 貞文

大洲方面隊平野分団 班長 山本 貞文

### 6 大洲喜多消防団連合会長表彰

○勤続章（73名）

大洲方面隊平野分団 班長 大藤 富茂

大洲方面隊平野分団 班長 鎌田 計二

大洲方面隊平野分団 班長 龜岡 廣美

大洲方面隊平野分団 班長 品田 稔

大洲方面隊平野分団 班長 上田 洋一

大洲方面隊平野分団 班長 木戸岡 悟

大洲方面隊平野分団 班長 藤江 裕之

大洲方面隊平野分団 班長 大原 剛

大洲方面隊平野分団 班長 佐伯 幸太

大洲方面隊平野分団 班長 太田 一郎

大洲方面隊平野分団 班長 吉岡 恵一

大洲方面隊平野分団 班長 兵頭 勇治

# 大洲市消防出初式

南久米分団 班長 武田 実	南久米分団 団員 岩田 勉	南久米分団 団員 東野 光洋	菅田分団 団員 松本 義男	菅田分団 団員 富永 和良	菅田分団 団員 東野 久雄	菅田分団 団員 大隅 忠一	菅田分団 団員 久保 真一	菅田分団 団員 佐川 勝男	柳沢分団 団員 伊賀 友博	柳沢分団 団員 小西 直徳	柳沢分団 団員 平尾 安茂	新谷分団 団員 林田 陽一	新谷分団 団員 篠藤 浩二	新谷分団 団員 祖母井 章	三善分団 班長 白石 寿彦	三善分団 団員 飯野 公佳	三善分団 団員 塚 孝司	三善分団 団員 山田 健治	粟津分団 班長 楠野 明男	粟津分団 団員 城戸 秀俊	粟津分団 団員 大塚 嘉広	粟津分団 団員 二宮 護	上須戒分団 団員 宮尾 勇	上須戒分団 団員 村越 徹	長浜方面隊長長浜分団 団員 濱上 幸治	長浜分団 団員 井上 瑞樹	長浜分団 団員 新山 博司	喜多灘分団 団員 水沼 英治	喜多灘分団 団員 松下 務	柳生分団 団員 大本 典治	柳生分団 団員 菊地 平	柳生分団 団員 坂東 國保	柳生分団 団員 下坂 秀幸	柳生分団 団員 兵多 康政	柳生分団 班長 後藤慎太郎	出海分団 団員 中村 茂	出海分団 団員 坪田 元氣	大和分団 団員 村橋 敬一
大和分団 団員 荒木 徹	大和分団 団員 植本 浩幸	白滝分団 団員 後藤 津義	白滝分団 団員 森川 義孝	白滝分団 団員 池田 正司	白滝分団 団員 城ノ戸 義国	正山分団 団員 二葉 貴義	正山分団 団員 智葉 真一	正山分団 団員 福嶋真喜男	正山分団 団員 上甲 秀樹	正山分団 団員 安川 正信	大谷分団 団員 岩岡 広志	大谷分団 団員 宮川 雅光	大谷分団 団員 三浦 秀典	大谷分団 団員 大塚 正樹	岩谷分団 団員 西本 幸広	予子林分団 団員 松田 勉	予子林分団 団員 清水 修	坂本分団 団員 五頭 学	北平分団 団員 山本 和明	長浜方面隊長長浜分団 団員 新山 博司	大洲方面隊長南分団 団員 有田 大樹	長浜分団 団員 沖本 宗市	長浜分団 団員 柿見 一郎	長浜分団 団員 島田 定幸	長浜分団 団員 中岡 達哉	長浜分団 団員 丸山 哲生	長浜分団 団員 大野 元生	長浜分団 団員 岡西 一徳	長浜分団 団員 山本 忠重	長浜分団 団員 中居 靖雄	長浜分団 団員 新田 純美	長浜分団 団員 山崎 健太	長浜分団 団員 山本 高鋭	長浜分団 団員 藤本 将友	長浜分団 団員 下柳 徳也	長浜分団 団員 姫地 宏昭	長浜分団 団員 中嶋 浩詞	
菅田分団 団員 矢野 一弥	新谷分団 団員 篠崎 嘉伸	新谷分団 団員 袖岡 俊宏	三善分団 団員 尾崎 敏寿	三善分団 団員 片岡 由裕	粟津分団 団員 新江 栄	粟津分団 団員 小泉 貴司	粟津分団 団員 中家 久幸	粟津分団 団員 宮寄 浩二	粟津分団 団員 旭 貴之	粟津分団 団員 信尾 肇典	粟津分団 団員 都築 浩二	大和分団 団員 坪田 元氣	大和分団 団員 叶岡 秀人	白滝分団 団員 後藤 津義	白滝分団 団員 森川 義孝	中央分団 団員 川上 和洋	中央分団 団員 白尾 和也	中央分団 団員 沖野 惠三	中央分団 団員 安川 知則	正山分団 団員 山田 耕士	正山分団 団員 山田 耕士	正山分団 団員 吉田十九錦	正山分団 団員 山田 耕士	大谷分団 団員 森 英勝	大谷分団 団員 高尾 祐治	大谷分団 団員 高尾 祐治	大谷分団 団員 高尾 真二	予子林分団 団員 松森 智治	予子林分団 団員 久保田辰介	予子林分団 団員 和田 和久	予子林分団 団員 富永 吉徳	予子林分団 団員 塚野 俊二	北平分団 団員 上川 靖陸	菅田分団 団員 菅田 浩詞				

## 7 大洲市消防団長表彰(51名)

菅田分団 団員 矢野 一弥	新谷分団 団員 篠崎 嘉伸	新谷分団 団員 袖岡 俊宏	三善分団 団員 尾崎 敏寿	三善分団 団員 片岡 由裕	粟津分団 団員 新江 栄	粟津分団 団員 小泉 貴司	粟津分団 団員 中家 久幸	粟津分団 団員 宮寄 浩二	粟津分団 団員 旭 貴之	粟津分団 団員 信尾 肇典	粟津分団 団員 都築 浩二	大和分団 団員 坪田 元氣	大和分団 団員 叶岡 秀人	白滝分団 団員 後藤 津義	白滝分団 団員 森川 義孝	中央分団 団員 川上 和洋	中央分団 団員 白尾 和也	中央分団 団員 沖野 惠三	中央分団 団員 安川 知則	正山分団 団員 山田 耕士	正山分団 団員 山田 耕士	正山分団 団員 吉田十九錦	正山分団 団員 山田 耕士	大谷分団 団員 森 英勝	大谷分団 団員 高尾 祐治	大谷分団 団員 高尾 祐治	大谷分団 団員 高尾 真二	予子林分団 団員 松森 智治	予子林分団 団員 久保田辰介	予子林分団 団員 和田 和久	予子林分団 団員 富永 吉徳	予子林分団 団員 塚野 俊二	北平分団 団員 上川 靖陸	菅田分団 団員 菅田 浩詞
------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	------------------	------------------

# 応急手当を 身に付けましょう!



私たちは、いつ、どこで、突然のケガや病気に襲われるかわかりません。呼吸や心臓が止まった場合や、大量の出血時などは早急に手当を行わなければ命が助かりません。

わが国の死因第一位は心臓疾患で、その中でも「心室細動」という不整脈による突然の心停止が大部分を占めています。「心室細動」を発症した場合、治療はありません。平成16年から、一般住民も「AED」という器械を使用した電気ショックが行えるようになり、大洲市においても、市の施設や学校等にこの「AED」を順次整備していく計画です。

消防署では、定期的に住民を対象に応急手当の講習会を行っています。ご近所お誘い合わせの上、ご参加ください。少人数のグループからの申し込みにも応じておりますので、消防署までご相談ください。

【連絡先】大洲消防署 救急係  
☎240119





## 地域創業助成金が より広く受けられるようになりました

地域創業助成金は、地域貢献事業を行う法人を設立または個人事業を開業し、65歳未満の非自発的離職者を1人以上含む2人以上の常用労働者または短時間労働者を雇い入れる事業主に対して、国が新規創業にかかる経費や労働者の雇い入れについて支援する制度です。

地域創業助成金の対象となる地域貢献事業は、全国共通の10分野が指定されています。今回、大洲市地域重点分野として新たに3業種が追加され、助成の対象分野が拡大されました。

### 今回追加された大洲市の地域重点分野

#### 食料産業活性化分野

- 対象となる業種：各種商品小売業 (55)  
 飲食品小売業 (57)  
 一般飲食店 (70)  
 ※日本標準産業分類の中分類。

#### 全国共通の10分野

- ①個人・家庭向けサービス ②社会人向け教育サービス  
 ③企業・団体向けサービス ④住宅関連サービス  
 ⑤子育てサービス ⑥高齢者ケアサービス  
 ⑦医療サービス ⑧リーガルサービス  
 ⑨環境サービス ⑩地方公共団体からのアウトソーシング

#### 【問い合わせ先】

(社)愛媛県高齢者雇用開発協会 ☎089 - 943 - 6622



オンラインでらくらく。

**e-Tax**

#### 国税電子申告・納税システム

自宅や事務所に居ながらにして申告や納税ができる「e-Tax」がご利用いただけます。詳しくは、e-Tax ホームページをご覧ください。(e-Tax ホームページ <http://www.e-tax.nta.go.jp/>)

## 自動車税

■納付期限は5月31日(水)です。

自動車にかかる税金は、車検を受ける時に納めればよい税金ではありません。必ず期限内に納めてください。

なお、八幡浜地方局では5月20日(土)、21日(日)、27日(土)及び28日(日)の4日間休日収納を、5月29日(月)～31日(水)の3日間夜間収納を行っています。

また、フジグラン大洲にて、5月20日(土)、21日(日)、27日(土)及び28日(日)の4日間(午前9時～午後6時)、出張収納窓口を開設しますのでお気軽にご利用ください。

#### 【問い合わせ・納税相談先】

八幡浜地方局税務課 ☎0894 - 22 - 4111

## 「税」の豆知識 —賦課期日—

地方税法においては、年度の途中で住所や所有者の変更があった場合、その状況に応じた課税をすると課税事務が非常に煩雑になるため、納税義務者、課税標準、課税団体を一定の期日現在で決定し、これに基づいて課税をすることになっています。

このような制度をとる場合の一定の期日を「**賦課期日**」といい、次のようになっています。

#### 【各税の賦課期日】

個人住民税	1月1日
固定資産税	1月1日
軽自動車税	4月1日

このように、一般的に個人住民税(個人市県民税)は毎年1月1日現在の住所地の市町村で次年度の課税を行い、固定資産税は、毎年1月1日現在で所有している固定資産について次年度の課税を行い、軽自動車税は、毎年4月1日現在で所有している軽自動車等についてその年度の課税を行うようになっています。

#### 【ポイント】

- ①賦課期日の制度がある地方税については、月割課税制度がありません。
- ②固定資産や軽自動車等の所有権移転(名義変更)をする場合は、税金の負担をどうするか事前に当事者間で話をしておくことをお勧めします。
- ③所得証明書の請求は、個人住民税の課税を行った市町村に対し行ってください。

#### 【問い合わせ先】

市役所税務課 ☎24 - 2111 (内線120)

## 松山空港国際線を利用し国際交流を始めませんか

松山空港からは、韓国ソウル、中国上海との定期航空便が運航しており、海外がますます身近になっています。

松山空港利用促進協議会では、ソウル便、上海便を利用し、海外で国際交流を行う団体には交流経費の補助を行っています。

	学生等の団体	その他の民間団体
1人当たりの助成限度額	1人6,000円を限度 (片道利用は半額)	1人4,000円を限度 (片道利用は半額)
団体助成限度額	30万円 (片道利用は半額)	20万円 (片道利用は半額)

#### 【問い合わせ先】

松山空港利用促進協議会(事務局 県庁国際交流課)  
 ☎089 - 912 - 2311